

老健ちば

なのはなだより

59

March 2010



■かもめメディカルケアセンター「新年会」

INDEX

1
2

トレンドTOPIX 潮流
「ニュースウォッチ」

〈介護福祉士の資格取得方法
の見直しについて〉

フォーカス「老健ちば」

〈管理者（施設長）研修会〉

〈第2回支援相談員部会報告〉

〈赤門なのはな館 総務大臣賞を受賞〉

3
4

〈こうほうレポート〉佐倉ホワイエ

〈クラブ活動でいきいき〉

5
6

〈介護職員研修会〉

ペーパーブログ

すまいる

「春」

長柄ケアセンター 岡島 秀樹（支援相談員）

「看護・介護リーダー部会活動について」
平成21年度部会長 佐藤 洋子氏（メディケアー君津）

7

〈菜の花スマイル〉施設の笑顔紹介

●ほうゆう苑

●栗ヶ沢デイホーム

〈編集後記〉

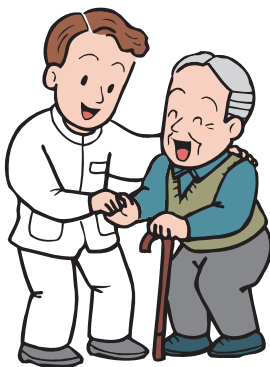


<http://www.chiba-roken.jp/>

平成22年3月29日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661



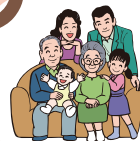
介護福祉士の 資格取得方法 の見直しについて

トレンドTOPIX

『潮流』

ニ
ュ
ー
ス
ウ
オ
ツ
チ

介護福祉士資格取得の 実務経験ルート見直し準備ストップ 600時間の教育批判が再燃

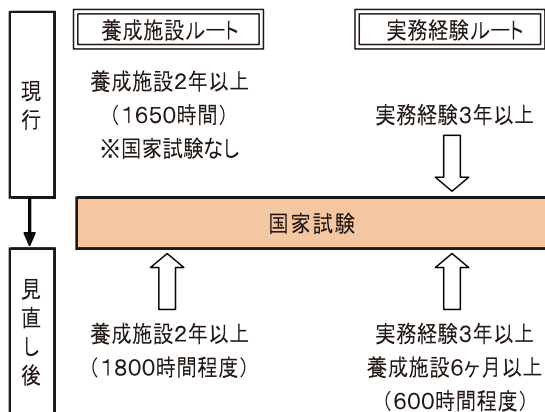


2013年1月に実施される試験から、介護現場での実務経験だけでは受験できなくなり、新たに「6ヶ月以上の養成施設での教育」が必要になることになった。時間は600時間程度で、通信の場合は1年間かかることされる。「介護福祉士を目指すか諦めるか」悩む人は少なくないだろう。でも、なぜ600時間なのか？改めて見直しのプロセスを振り返ってみると、「6ヶ月以上ありき」で議論されてきたことがわかる。

は短期間で教育を受けなければならなくなる資格取得希望者だ。「やるのかやらないのか、とにかく早く結論を出してほしい」と教育関係者は話している。

※ここでの養成過程というのは、専門学校や大学などでの教育のこと、ヘルパー研修のように事業者が簡単に参入できるようなものではない。

介護福祉士の資格取得方法の見直し



※新試験は2012年度(2013年1月実施の試験)から。これから実施試験をカウントする人は必ず対象になる。

※養成施設とは専門学校又は大学などの教育機関。

※これまでの案では、ヘルパー研修を受けていても600時間が必要。

介護職員基礎研修修了者は一定時間を免除する方針。

※2006年度までの厚生労働省の集計によると、資格取得者の7割が実務経験ルート。

ローカルピックス

県独自のリーダー養成研修

「ぐんま認定介護福祉士」創設

「ぐんま認定介護福祉士」とは、県内介護保健施設・事業所などに従事する介護職員のキャリアアップのため創設した群馬県独自の認定制度。介護現場でリーダーとして必要な知識・技能を有する介護福祉士を養成し、「ぐんま認定介護福祉士(基本過程)」として認定する。というもの。

受験対象は現任の介護職員であり、資格取得後の実務経験が5年以上、現在の職場に3年以上勤務、所属事業者からの推薦などが必要となるが、昨年は募集人員60名に対し、174名の応募があったとのこと。

群馬県は2010年度も定員を2倍以上の140人に増やして引き続き「ぐんま認定介護福祉士」を養成する。

群馬県の高齢者福祉課は「介護職員は人材不足が懸念されており、優れた技能を奨励することで、働き続ける意欲を尊重したい」としている。



35施設49名参加のもと、
管理者(施設長)研修会が
開催されました。

フォーカス「老健ちば」

管理者(施設長)研修会

平成22年2月3日(水)、35施設49名参加のもと、京成ホテルミラマールにて、開催されました。

当協議会の平山会長からの挨拶から始まり、千葉県健康福祉部から3名の方を講師としてお招きしてお話をいただきました。

・「インフルエンザ対策について」

千葉県健康福祉部

井上理事

・「千葉県における福祉人材確保・定着について」

千葉県健康福祉指導課

佐川調整指導室長

・「千葉県共用脳卒中医療連携パスについて」

千葉県健康福祉政策課

大谷副主幹

最後に懇親会が行われ、参加者同士の親睦と意見交換が図られて和やかに閉会をいたしました。

第2回支援相談員部会報告



館山ケアセンター夢くらぶ
支援相談員 川上 亜矢

平成22年2月17日(水)ホテルポートプラザちばにおいて、62施設77名の参加により「第2回支援相談員部会」が開催されました。

今回は、介護老人保健施設都筑シニアセンター相談室長兼ケア統括部長・特別養護老人ホームレジデンスシャル常盤台開設準備室室長 高橋好美氏を講師にお迎えし、「チームケアとリスクヘッジ」をテーマに講義が行われました。

対人援助サービスは様々なリスクが付き物で、それを予防し大きなトラブルに発展しないようにする為のリスクマネジメントの大切さを学びました。

職種間の相互マネジメントで、お互いの専門性を尊重し理解しながら情報の共有に努める事、そして家族に対して利用者の生活の様子を伝え、コミュニケーションを密にとりながら、リスクの共有をすることの重要性を実感しました。



赤門なのはな館 総務大臣賞を受賞

赤門なのはな館を運営する医療法人社団慶勝会が、開設来の福祉先進国スウェーデンとの民間交流等、認知症への取り組みと地産地消をめざした食事の直営化が認められ「ふるさと企業大賞(総務大臣賞)」を受賞しました。

赤門なのはな館は平成9年に館山市に初めて開設された介護老人保健施設です。ふるさと企業大賞とは、地域振興に資する事業活動を実施している民間事業者を顕彰し、その活動を全国に広く周知することにより、地域の振興・地域経済の活性化と魅力あるふるさとづくりの推進に資するものとして、平成14年度より財団法人地域整備総合財団(ふるさと財団)が表彰をおこなっているものです。

「今後も医療・福祉を通じて、ニーズの拡大、雇用の創出等、今以上に地域に貢献できるような努力して参りたいと思っています。」と受賞の喜びを伺いました。



■医療法人社団 慶勝会
介護老人保健施設赤門なのはな館
住所：〒294-0303 千葉県館山市浜田110-1
電話：0470-29-2700
入所定員：119名
通所定員：35名

～クラブ活動でいきいき～

「心のケア」と、利用者様と職員間を繋ぐ
「心のコミュニケーション」を大切にする
「佐倉ホワイエ」で積極的に行われている
クラブ活動や行事をご紹介します。



佐倉ホワイエ

「クラブ活動！」
佐倉ホワイエで行われている「クラブ活動」は多種多様であり基本的には、利用者様に選んで頂いているそうです。クラブ活動（下記を参照）行事は、全て企画提案・稟議を経て行われ、最後には必ず実施報告書を提出し、関連する全ての所属長が目を通す徹底振りには圧倒されました。取材当日は、「ヒーリング」を特別に行って頂きました。広いお部屋に「お香」を焚き、心地よいBGMが流れる中で行われ、とても落ち着ける環境でした。なにからなまでに、利用者様に気を配っ



(左)介護リーダー:藤澤さん (中)介護課長:秋間さん
(右)介護主任:丸山さん

2月10日(水)に広報委員会は、「回想法」「ヒーリング」など利用者様を中心としたクラブ活動や行事を積極的に行っている佐倉ホワイエさんに取材に行ってきました。
初めに丸山孝士施設長の「本当に尊敬する気持ちで利用者様と接している」との熱い理念をお話頂きました。その熱い思いは取材する中で施設にゆきとどいていくと深く感銘しました。当日は、介護課長の秋間さん、介護主任の丸山さん、介護リーダーの藤澤さんに、プロジェクトを使いながら二つのクラブ活動についてご説明を頂きました。

「ぜひ、見学にいきましょー！」
最後にですが、今回の佐倉ホワイエ見学は、同じ老健職員として深く感銘するものばかりでした。これまでの佐倉ホワイエ職員皆様のご奮闘には敬意を表したいと思っています。また、こんなところはずいぶんやってみたくとも思いました。皆さんもぜひ、見学にいかれてはどうでしょうか！

「心のコミュニケーションを大切に！」
その他のクラブ活動については、プロジェクトを使ってご説明を頂きました。ご説明を頂く中で、どのクラブ活動行事でも共通していると感じた事は、利用者様の「心のケア」と、利用者様と職員間を繋ぐ「心のコミュニケーション」をとても大切に行っている事を強く感じました。

た配慮を行っていると思つた次第です。この「ヒーリング」は週に1回、1時間で利用者様3名に対して職員を3名配置。ベビローションを使ったマッサージを主体的に行っています。利用者様は主に介護度の高い方を中心に行っています。どの利用者様も、とても穏やかで気持ちよさそうでした。

■佐倉ホワイエで行われているクラブ活動

- | | |
|-----------|----------|
| ●ヒーリング | ●生け花 |
| ●唄の会 | ●テーブルゲーム |
| ●回想の会 | ●書道 |
| ●歌のボランティア | ●折り紙 |
| ●映画 | ●短歌 |
| ●おやつクラブ | |

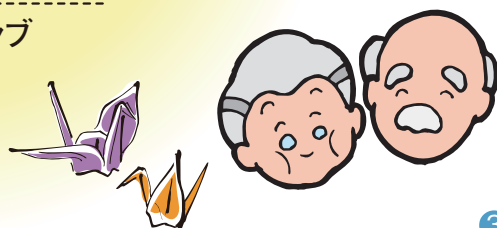


佐倉ホワイエ

住所：〒285-0025 千葉県佐倉市鍋木町336番地

電話：043-484-4680

定員：入所80名 通所60名





▲おやつクラブ



▲歌のボランティア



▲映画



▲書道クラブ



▲唄の会



▲デイケア利用者作品



▲回想の会



▲テーブルゲーム



▲短歌クラブ



▲ヒーリングクラブ



▲折り紙



▲生け花クラブ



介護職員研修会

平成22年1月29日(金)介護職員研修会が開催され、27施設40名が参加しました。千葉県介護福祉士会理事の村越洋子氏を講師にお迎えし「施設介護職員の専門性とは」をテーマに講義が実施されました。今回は村越氏のご協力を頂き、寄稿を頂きました。



千葉県介護福祉士会
理事 村越 洋子 氏

『施設介護職員の専門性とは』

私のこれまでの学びの中から日頃強く意識する言葉があります。それは『顔の表情は心！笑顔は希望を見出す』という一文です。

何かしらやりきれない思いでいるときにその気分を吹っ切るきっかけにする言葉です。その思いは誰でも物事をプラスに転じる時に無意識に考え明日の生活につなげる共通のものです。あえて日頃から自覚することで他者との関わりの中、コントロールできるようにしました。

対人援助が主なる仕事の介護職員にはこのようなプラス思考のあり方がどれだけ重要であるか自らの経験からよく理解できます。先日、老健協会から依頼を受けた介護職員研修の場においても参加者に明日への希望を見出してもらいたい！と考え、そのことを課題として内容を組みました。

知らない者同士でも同じ場で『楽しい』『嬉しい』という触れ合いがあれば共に考える意識も向上するのでは？という思いで始めました。グループで示されたこ

とを実践する中で表情も声も発想も豊かになり、支援のあり方をロールプレイで体験し研修のテーマである「介護職員の専門性とは：何？」という話し合いになりました。その頃にはグループの中で自主的に役割を担い考えを伝え合う姿が見られました。現状を省みた話の進みからネガティブになりがちでしたが早速『プラス思考』で夢を語り希望に変えるという実践を行ってくださいました。発表時にはどのグループからも利用者の立場で考えるという発言があり『思いに沿う姿勢、その為の介護技術の向上、ケアプランが思考で実践できる』という的確な専門意識が言葉になって出てきました。仲間と前向きに語ることで潜在的な新しい自分を見出すことが出来たのかも知れません。すごく勉強したような気がするという感想が聞かれました。

利用者の皆様から、縁あってゆだねられる貴重な時間とその思いをしつかり受け止め支援することが職務です。どんな時も希望を見出し行動することを願っています。

顔の表情は心！
笑顔は希望を見出す



INGENIOUS 福祉車両の販売・メンテナンス
エンジニアス株式会社

〒114-0004 東京都北区堀船3-32-11 TEL:03-5390-2311
フリーダイヤル 0120-023-238



<http://www.ingenious.co.jp/>

すまいる
自由
気ままに

ペーパーブログ



『春』

長柄ケアセンター

岡島 秀樹(支援相談員)

「クシユン」とくしゃみをし、目を赤くした職員を多く見かけるようになりました。私もですが：。ああ、もう花粉の季節かあと感じる今日この頃です。

今回、何故か依頼を受け、何を書くかかと悩みましたが、趣旨はスタッフの趣味や視点とのこと。趣味もありすぎるので、今回は田舎暮らしには欠かせない、車を取り上げたいと思います。

私は車が好きで、某フランス車で通勤していますが、故障が多いのが難点です。その度に修理費用を考えると不安になることもしばしば。しかし、七年目になっても飽きることなく乗っています。修理する度に不安な気持ち薄れ、愛着もわきます。人間誰しも不安はあるものです。入所相談に来られるご家族様に対しても、分かりやすくご説明させていただき、ご利用者様やご家族様が抱えている不安を少しでも軽減できればと、日々心掛けています。



春になると施設では新しい仲間も増え、大変にぎやかになります。

施設でも毎年この時期は入所・デイケア共にお花見の計画をし、担当職員は通常業務以外にも試行錯誤しながら、さまざまな調整を行っている姿を見かけます。

施設の立地が自然に恵まれた地域のため、多方面にドライブに出かけることができ、より季節の移り変わりを側で感じていただけるのではないのでしょうか。残念ながら私は付き添って出かけることはできないのですが、みなさんいつも楽しそうに笑って手を振ってお出掛けになります。

私も愛車に乗ってどこかへ春をさがしにいこうかな？(マスク装着で。)

看護・介護リーダー部会活動について



平成21年度部会長
メディケア・君津 佐藤 洋子 氏

看護・介護リーダー部会は、例年運営会議を1回、ブロック部会を3回の頻度で開催し、H21年度は「在宅復帰を考える」「介護離れと働く環境を考える」の2つの共通テーマを取り上げ、現状評価・問題点の抽出・改善案の模索と、精力的に活動を展開しました。施設間の情報交換は勿論、互いに良い刺激となつて切磋琢磨する機会を得て、リーダーシップ・個の成長にも大いに影響を受けております。

社会の価値観の変化に伴い、求められるものは多岐にわたり、利用者様の身近な存在である看護・介護職への期待は高く、即施設運営に反映する現実を見据え、専門職として社会に認められる人材育成が急務と日々痛感しております。今後スキルアップ・質の良いケア提供に貢献できる部会運営に成長していきたいと願っています。



アフラックの保険のご案内

会員施設職員(ご家族)の皆様へ

No.1

アフラックは「がん保険」も「医療保険」も
契約件数 No.1

(平成20年版「インシュアランス生命保険統計号」より)



～「もしも」のときのために備えませんか～

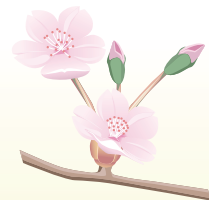
<引受保険会社> アフラック 金融第一営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル19F
TEL 03-3344-2894

<募集代理店> (株)トータル保険サービス
〒105-0012 港区芝大門1-2-13
フリーダイヤル 0120-30-7013 担当：立花・藤下

AF003-2009-0419 9月3日

菜の花スマイル

施設の 笑顔紹介



介護職を経験し
リハビリってすごいなと感じ
リハビリに携りたいと思い
今リハ助手として頑張っています。

●ほうゆう苑
リハビリ助手 菅野 尚美



地域に密着した、明るい清潔な環境
を心がけ、ご利用様が安心して生
活を送れるケアサービスを提供し、特
にリハビリに力を注いでいます。自分
の家族を利用させたいと思えるよう
な施設を目指し、またご利用様の
笑顔から元気をもらっている、そんな
職場です。

■ ほうゆう苑

住所：千葉市花見川区積橋町671-3
電話：043-216-0666
開設日：平成14年6月12日
入所：100名
通所：40名



私が笑顔で働けるのは、
利用者様の笑顔そして
共に働くスタッフの笑顔のおかげです。
皆に感謝!! ありがとうございます!

●栗ヶ沢デイホーム
介護福祉士 加藤 綾子



松戸市の南東部、緑の多い住宅地
の中、平成2年5月県下で7番目に開設
しました。定員46名の家庭的で明
るい雰囲気の中、リハビリの専門職
(PT・OT・ST)による個別リハビリ
テーションと、ご利用様ができる
ことはご自分で取り組んでいただく
生活リハビリに力を入れています。

■ 栗ヶ沢デイホーム

住所：松戸市栗ヶ沢789-33
電話：047-385-5575
開設日：平成2年5月18日
入所：46名
通所：28名



編集後記

●今年、1月に長女が誕生
いたしました。まだ、泣い
てばかりですが、時折見
せる笑顔は最高です!!

つくも苑
佐々木博光



●広報委員を担当してアッ
という間に1年が経ちま
した。これからも皆さん
に愛される広報誌を目指
して頑張ります。

館山ケアセンター夢くらぶ
神作浩史



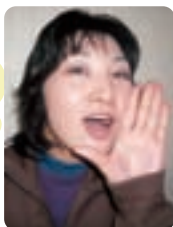
●佐倉ホワイエへの見学は
とても良かったです。目標
とする施設の1つになり
ました。うちも負けないく
らい、よい施設を作りたい
です。

まくはりの郷
原 聡明



●多くの会員の皆様に支え
られ励まされ、広報委員
を楽しんでいます。取材
や原稿の快諾いつもあり
がとうございます!

赤門なのはな館
若林寛子



●親友3人で館山への一泊旅
行に行きました。リフレッ
シュするためには息抜きも
必要ですね...
春爛漫...リフレッシュ旅行
にはベストシーズン到来?

エクセレントケア志津
坂本和江



●今年の冬はやたらと寒い
日が続きましたが、佐倉
ホワイエさんのスタッフ
の皆様“熱き思い”には
身も心も暖まりました。

慈風苑
斎藤 進

